

但馬文芸

元豊岡市職員・神尾さん
エッセー集を出版



エッセーを本にまとめた神尾与志広さん＝豊岡市内

退職後、農業しながら50編

豊岡市駄坂の元市職員神尾与志広さん(66)が、退職後に農業をしながら書きためたエッ

セーを本「カタツムリ行進曲 兵庫・豊岡発 フクロウ好きの楽々田舎暮らし」にまとめ、

出版した。神尾さんは市議会事務局長を最後に2008年に退職。在職中だ

った07年にも、長年書きつづった短編小説などをまとめた「寒い受話器」を出版した。2作目の今回、載せたエ

ッセーは退職3年後から書き始め、約70編の中から50編を選んだ。

キャベツの青虫退治やイチゴ作りの失敗など、自家栽培する野菜

のエピソード以外に、耳鳴りや義歯など加齢

による悩み、カニがアレルギーで食べられない

いづらさなど身近の雑記が並ぶ。タイトルに

含まれる「カタツムリ」について、歩みの遅さを感じる魅力を書いた

一遍もある。

神尾さんは「出版したいという願いがなかった。自分なりの本が

できました」と話している。B6判、224

頁。定価1200円(税抜き)。清風堂書店

06・6313・1390

(若林幹夫)